(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

青森地方水産業改良普及所 むつ水産事務所 水産振興課

青森市水産指導センター

青森県

ホタテガイ養殖管理情報

中層(10~15m層)でも水温が上昇し、

平成22年並みの高水温になっています

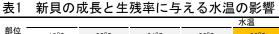
8月8日時点の陸奥湾の中層($10\sim15$ m層)の日平均水温は図1、2のとおりで、25 \mathbb{C} を超えるところが見られてきており、平成22年並みの高水温になっています。

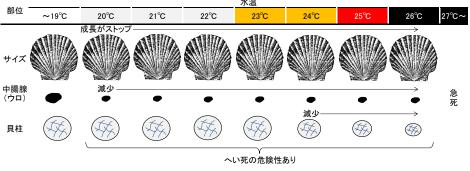
2 養殖管理の注意点

(1) 新貝・成貝

水温が20℃で成長はストップし、それ以降は中腸腺(ウロ)や貝柱のエネルギーを使って生命を維持しますが、 23℃を超えるとエネルギーの消耗が激しくなり、最後はエネルギー不足でへい死します。また、27℃以上になると、 鰓による呼吸が出来なくなり、急死します(表1)。

このため、<u>出荷する予定以外の貝は引き続き出来るだけ水温の低い下層に</u>沈めましょう。また、体力の消耗を抑えるために、<u>玉付け、掃除、へい死確認などの作業は行わない</u>ようにしましょう。





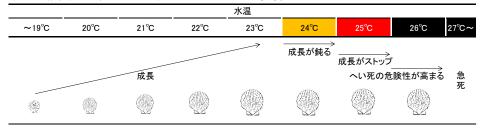
(2) 稚貝

水温が23℃を超えると成長は鈍り、25℃で成長がストップし、26℃を超えるとエネルギー不足からへい死の危険性が高まります。また、27℃以上になると、鰓による呼吸が出来なくなり、急死します(表2)。

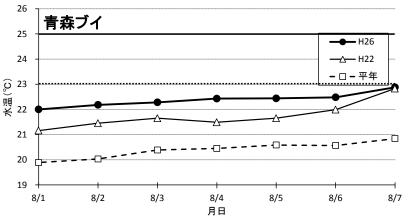
このため、<mark>採苗器及び稚貝採取後のパールネットは引き</mark> 続き出来るだけ水温の低い下層に沈めましょう。

また、稚貝採取を行う際は表層の海水温を確認のうえ、 タライや水槽の水は<u>出来るだけ深い水深帯から汲み上げ</u>て かけ流すようにしましょう。

表2 稚貝の成長と生残率に与える水温の影響



平舘ブイ 24 ② 23 型 22 21 → H26 → H22 - - 平年 19 8/1 8/2 8/3 8/4 8/5 8/6 8/7 月日



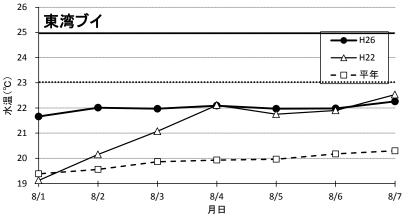


図1 海況自動観測ブイでの15m層の日平均水温の変化

発行元:地方独立行政法人

 青森県産業技術センター
 水産総合研究所

 住 所:青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

 TEL:017-755-2155
 FAX:017-755-2156

|水産総合研究所ホームページURL:http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード(①)

海ナビ@あおもり 全モバイル端末共用QRコード(2)





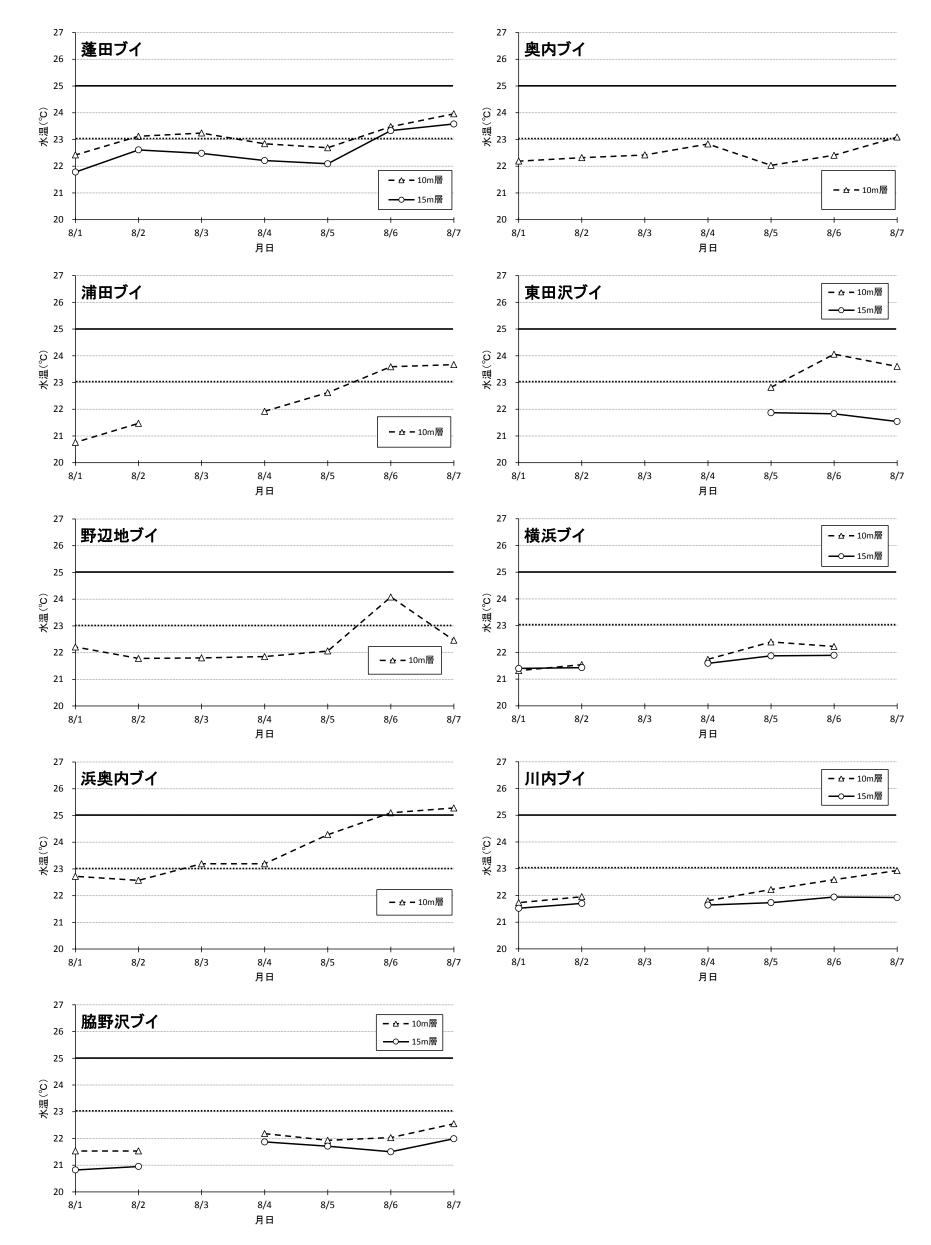


図2 水温観測ブイでの中層(10~15m層)の日平均水温の変化